

科学研究費補助金・学術変革領域研究(A) 貧困学の確立：分断を超えて
計画研究「ジェンダー視点を取り入れた子どもの貧困研究（研究代表者：大石亜希子）」
ワークショップ

開催趣旨

従来の子どもの貧困研究では、子どもは non-gender な存在として扱われがちでした。しかしながら、東アジア社会に共通する強いジェンダー規範がある日本では、親の育て方や生育環境にも様々なジェンダー差があると考えられます。本計画研究では、そうした観点から、子どもの育つ過程にどのようなジェンダー差が存在し、それが貧困と結びつく場合にどのように子どものアウトカムに影響するかを解明したいと考えています。

研究初年度の総括として、今回のワークショップでは、子どもへの問題ある接し方（マルチトリートメント）におけるジェンダー差や、子どもの貧困におけるジェンダー差について、研究班のメンバーが研究報告をします。

開催概要

日時：2023年3月3日（金）午後2時～5時

場所：TKP 品川カンファレンスセンター カンファレンスルーム 6D（※オンライン併用）

（東京都港区高輪3-25-23）アクセス <https://onl.bz/859hNet>



参加費：無料

参加申込：こちらの URL (<https://onl.bz/iT4h3U5>) または QR コードから

※現地参加かオンライン参加のいずれかをお選びください。



問合せ先：千葉大学大学院社会科学研究院・大石研究室

oishi@faculty.gs.chiba-u.jp

プログラム

- 2:00 開会挨拶
- 2:05 報告1 マルトリートメントとジェンダー：子どもと保護者の性別の組み合わせに注目して
報告者：川口 遼（名古屋大学）・安藤 藍（千葉大学）
討論者：根岸 弓（法政大学）
- 2:40 報告2 子どもの貧困調査（大阪調査）をもとに：ジェンダーの観点からの再検討
報告者：嵯峨嘉子（大阪公立大学）
討論者：乾 順子*（大阪公立大学）
- 3:15 休憩
- 3:25 報告3 子どもの生活戦略の規定要因：世帯の貧困状態と子どもの性別との関連
報告者：末盛 慶（日本福祉大学）
討論者：鈴木佳代*（愛知学院大学）
- 4:00 報告4 高校生のアルバイト就労の規定要因とジェンダー：進学への影響
報告者：大石亜希子（千葉大学）
討論者：周 燕飛*（日本女子大学）
- 4:35 フロアからの質問・総括討論
- 4:50 閉会挨拶

※各報告 25 分、討論&リプライ 10 分、*はオンライン参加